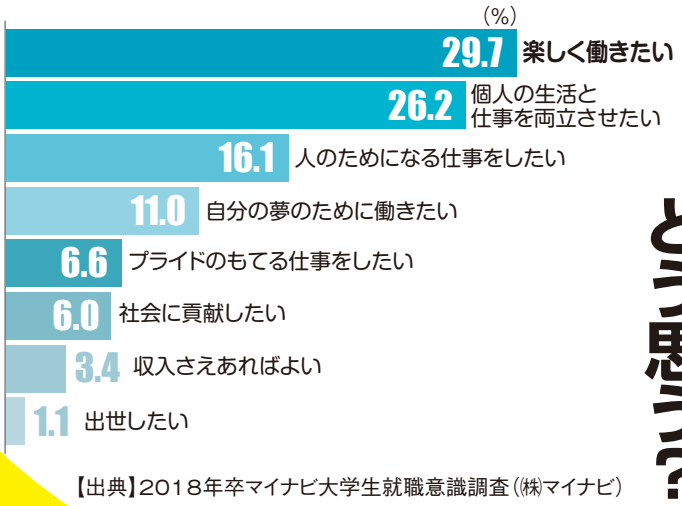
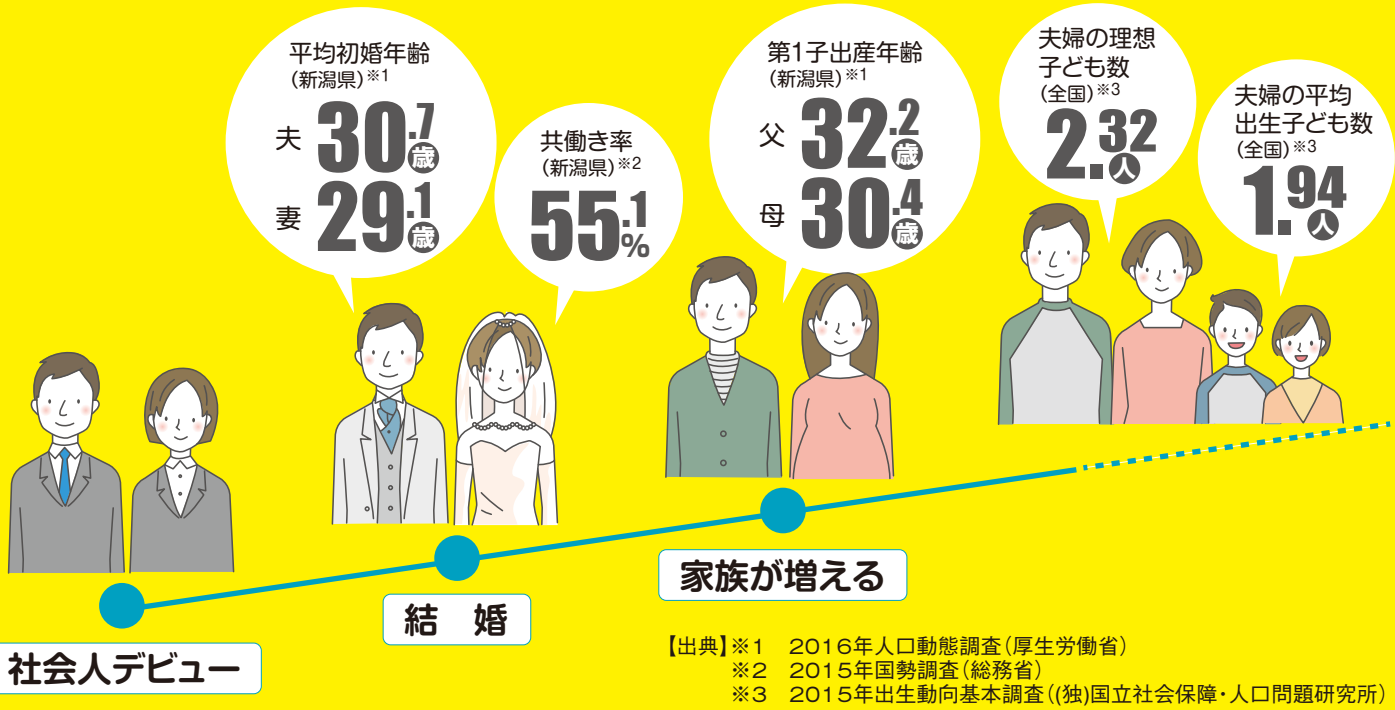
らしく働く！

今、注目の県内企業ガイド



【出典】2018年卒マイナビ大学生就職意識調査（㈱マイナビ）

データで見る　就職後のライフイベント



【出典】※1　2016年人口動態調査（厚生労働省）
※2　2015年国勢調査（総務省）
※3　2015年出生動向基本調査（(独)国立社会保障・人口問題研究所）

社会人になったその後の生活をイメージしてみたことはありますか？

漠然と「結婚」や「子育て」を想像している人もいるかもしれませんね。どちらも生活を大きく変えるライフイベントですが、データを見ると“ずっと先のこと”というわけではなさそうです。

仕事や会社を選ぶ基準は人それぞれ。ですが、ちょっと先を見据えて「ライフスタイルが変わっても働き続けられるかな？」という点も会社選びのポイントに加えてみませんか？

仕事もプライベートもどちらも大事にしたい！

そんなあなたに**イクメン応援宣言企業**をご紹介します！

イクメン応援宣言企業とは？

新潟県では、男性労働者が育児に参加しやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「イクメン応援宣言企業」として登録しています。（左のシンボルマークが目印です）

核家族化や共働き夫婦の増加など、ライフスタイルの変化を考えると、子育てにはもっとパパたちの力が必要です。そして、パパたちが積極的に家事や育児に参加するためには、働き方の見直しを避けては通れません。つまり、子育てしやすい社会のためには“会社”の応援が不可欠なのです。

この考えに賛同し、男性の家事・育児参加へのエールを職場から発信している企業が「イクメン応援宣言企業」です。登録企業を知りたい人は、4ページをご覧ください！

時代とともに、働き方も進化させています。

ENDO 遠藤工業株式会社

所在地：燕市　業種：製造業　従業員：194人

業務内容
荷役機器・給電機器・環境機械の3つを事業とする産業用機械・機具メーカー。代表的商品「スプリングバランサー」は国内90%以上のシェアを誇る。現在48カ国に納入実績があり、国内外のものづくりメーカーを支えている。

執行役員 製造本部長 **山本 直樹** さん

当社では、早くから「全員が休暇を取得しやすい職場づくり」に力を入れています。この実現には2つのポイントがあります。1つ目は、急な休みや長期の休業を複数の人でカバーできる多能工化。特定の人しか業務が分からない「属人化」が起こらないよう対策を進めています。例えば、2016年にデジタルピッキングシステムを導入し、ベテラン社員にしかできなかった細かな部品の入出庫作業を新人でもできるよう改善しました。2つ目は、業務の効率化です。各工程で作業を分析し、製造ラインの見直しや治具（じぐ）・作業台の工夫などさまざまな改善を行い、作業時間短縮に取り組みました。その結果、作業効率が向上し、業務ミス・クレームも激減。生産量を増やしながらも残業や休日出勤が減り、全員が休暇を取りやすい職場に近づいています。

仕事とプライベートの両立には、周囲とのコミュニケーションも欠かせません。朝礼の当番制や上司からの積極的な声掛けで自然に会話が生まれ、なんでも話せる明るい職場に。これからも、職場環境や仕事の仕方を柔軟に変えながら、全員が働きやすい会社を目指します。

こんな取組を推進しています！

取組1 多能工化で柔軟な生産体制を実現
個人のレベルを上げながら、個人に負担が掛からないようなシステムに

取組2 熟練工のノウハウを共有
業務のマニュアル化を進め、作業量の平準化・個人の能力向上を目指す

取組3 育児休業、看護休暇の充実と周知
制度の充実はもちろん、上司の声がけで取得へのハードルを下げる

イクメン社員
小林 亮平 さん（29歳）

目標は毎日定時退社！子育ても仕事も全力投球です。

子どもが生まれてからは、仕事量を調節してもらいほぼ定時で退社。妻とともに育児にまい進しています。毎日のお風呂は私の担当。子どもができたのを機に、時間内に業務を終えるという意識が高まり、仕事への向き合い方も変わりました。

残業ゼロの次は、男性育休取得率100%を目指して。

SAKATA 株式会社 サカタ製作所

所在地：長岡市　業種：製造業　従業員：150人

業務内容
工場や倉庫などの金属屋根建築金具、ソーラーパネル取付金具の開発、販売を行う金属屋根部品メーカー。150以上の特許と実用新案を有し、金属屋根部品は国内販売トップシェアを誇る。

取締役 **坂田　啓** さん

20年以上前に県内製造業で初の完全週休二日制を導入し、早くから男女ともに働きやすい職場環境づくりに努めています。当社が「残業ゼロ」を目標に掲げてから今年で3年目。現在では、ほとんどの部署が業務時間内に仕事を終えられるようになりました。「残業ゼロを最優位に」という社長の強い意志を受け、「もっと早く作業を終えるにはどうすれば良いのか」を全社員が真剣に考え、実行した成果です。

次なる目標は、男性社員の育児休業取得率100%。社長が全社員の前で宣言したことを機に、積極的に声掛けや周知活動を行い、男性の育休取得は当たり前という考え方の浸透を進めてきました。今年は4名の男性が育休を申請しています。現場では、育休取得を見据えた業務の引き継ぎや予定調整を行い、スムーズに仕事を離れられる仕組みを整備。育休の取得促進のおかげで業務や情報の共有化が進み、会社全体にも好循環が生まれています。

これから先、新たな人材の獲得が困難になったり、介護離職者の増加などの課題が増えると予想されます。これらを見据え、よりいっそう社員の思いを一つにして、働き方改革を進めていきます。

こんな取組を推進しています！

取組1 残業ゼロの推進
3年でほぼ達成。結果的に業務の効率化にも貢献

取組2 育休給付金の試算を提示
具体的に数字を見せ、育休取得に関わる不安を軽減

取組3 年に1度「イクメン表彰」を実施
自薦・他薦問わず募集、表彰することで頑張るパパを応援

イクメン社員
田中 宏明 さん（36歳）

育休取得を勧めてくれた会社に感謝しています。

社長をはじめ、周囲の猛プッシュで生まれてすぐに2週間の育休を取得。双子の世話は予想以上の慌ただしさで、育児の大変さを身をもって知りました。新生児の期間を共に過ごせたことは一生の宝です。

“制度”と“環境”の両輪がうまくまわる会社へ。

株式会社 シアンス

所在地：新潟市　業種：情報通信業　従業員：50人

業務内容
情報システムの企画、開発、運用を通して、お客様の課題を解決するシステムコンサルティング業務を中心に、HP制作やWEBマーケティングなどIT導入に関わるサービスを提供している。

代表取締役社長　**野口 一則** さん

こんな取組を推進しています！

取組1　裁量労働制・テレワークの採用
個人の生活リズムに合わせた、柔軟な働き方を実現

取組2　深夜・休日の勤務はNG
緊急時以外は認めず、やむを得ず勤務した場合はすぐに振休を取るように

取組3　ニアショア※の導入
仕事の受注体制を変えることで、より働きやすく

※ 開発業務を国内遠隔地へ委託すること。海外に委託するオフショアの類義語。

10年前から、長時間勤務の抑制や有給休暇の取得促進、裁量労働制・在宅テレワークの導入、育児休業の取得促進、短時間勤務など数々の働き方改革にトップダウンで取り組んできました。目指すのは、「社員が安心して長く働ける会社」「社員が仕事にやりがいと楽しさを感じられる会社」「プライベートも充実させたい若者にも選ばれる会社」。中小企業ならではの柔軟性と即効力を活かして、より良い職場環境の整備に努めています。

以前は長時間勤務で体調を崩す社員、結婚・出産で仕事を離れる社員も多くいましたが、今では定着率も有休消化率も高く、仕事とプライベートの両立ができる会社へと変わりました。喜ばしいことに20代社員の有休消化率は、ほぼ100%。個々の状況に合わせた柔軟な働き方が浸透しているからこそ、男性社員も気兼ねなく育休や短時間勤務で家事・育児に参加できる雰囲気があるのだと思います。

これまで当社では、首都圏の企業から仕事を受注した場合、社員を現地に派遣・出張させて業務を行っていました。これでは、いくら社内の職場環境を整えても社員の働きやすさにはつながりません。そこで、受注体制を変えるために、2016年の2月に日本ニアショア開発推進機構による「適切にプロジェクトを推進できる企業」認定を取得しました。日本で12番目、県内初の認定です。この、ニアショアで仕事を受注すると、新潟にいながら首都圏にある企業のシステム開発ができるようになります。派遣や出張といった社員の負担が軽減され、社内制度を活かした働き方ができるようになりました。

これからは、育児だけでなく介護に携わる社員が増えていくことが予想されます。ライフスタイルが変わった時に、社員が辞めるような会社であってはいけない。働き方と職場環境の両面を整え、この先もすべての社員が「働きやすい職場づくり」を目指していくことが私の務めだと考えています。

イクメン社員
伊藤　晃 さん（33歳）

1年間の育休を通して、パパ力もオット力も鍛えられました！

仕事が忙しい妻に代わって、1年間の育休を取得。子どもの世話の仕方を妻から2週間ほどで「引き継ぎ」、子どもとの生活が始まりました。大変さよりも驚きと楽しさのほうが多い毎日。妻ともこまめに連絡を取り合い、その日あった子どもとの出来事を共有するようにしました。そのおかげでこれまで以上に一体感が増し、夫婦の仲も深まったように思います。世のお父さんたちには、子どもの世話だけでなく夫婦間のコミュニケーションも大切にしてほしいですね。

育休中は、スキマ時間を利用して仕事に活用できそうな資格をいくつか取得。職場に戻るための準備ができたので、スムーズに仕事を再開できました。復帰後は、「短時間勤務」に切り替えて働いています。同じような状況の同僚とフォローし合いながら業務に当たっており、会社のサポートがあるからこそ育児ができていると感謝する日々。好きな仕事をしながら、子どもや妻との時間も持てることが本当に嬉しいです。

自分らしい生き方も「勝ち取れる」社員に。

株式会社 弘新機工

所在地：新発田市　業種：サービス業　従業員：16人

業務内容
トラックをはじめとする、大型車両や特殊車両のボディ製作、整備、油圧機器の修理を行う。その他、車両部品や中古車の販売、レンタカー事業などを展開。

代表取締役社長　渡辺 修士 さん

最も大切にしていることは、求める働き方を「勝ち取れる」社員の育成です。「自分の頭で考え、決断し、行動できる」社員が育つ会社を目指し、日々さまざまなことに取り組んでいます。

こまめにミーティングを行い、各部署の進捗を確認して業務効率化に役立てたり、仕事とは別に委員会活動をもうけ、部署や社歴といった垣根を越えたメンバーであらゆる不満点を改善しています。また、「失敗報告」をしてくれた社員には、隠さずに公開した勇気をたたえて私のポケットマネーから報奨金を授与。小さな失敗でも、その失敗をしないためはどうすればいいのかを全員で考えることが、大きなミスの防止に繋がると考えているからです。

職場で身につけた主体的な姿勢は、家庭でも活きるはず。自分らしい生き方も「勝ち取れる」社員が増えるよう、これからも一丸となって働き方改善に取り組みます。

こんな取組を推進しています！

取組1　作業効率・職場環境の改善
1日4回のミーティング、委員会活動、失敗報告に対する報奨金制度などを導入

取組2　多能工化で急な休みにも対応
急な休みでも申告しやすく、また休む人を快く送り出せる環境へ

取組3　何事も「自分ごと化」する環境づくり
何でも主体的に取り組む姿勢が自然と身につく職場に

イクメン社員
佐藤　駆 さん（19歳）

「仕事をしているから」は言い訳にしたくない。

社長の勧めもあり、生まれてすぐ育休を取りました。たった1週間でしたが、育児の喜びも大変さも実感。今もできることを主体的にやっています。育児も家事も「自分ごと」ですから！

育児をしながら働くのが「当たり前」なんです。

グローカルマーケティング株式会社

所在地：長岡市　業種：学術研究、専門・技術サービス業　従業員：55人

業務内容
マーケティング力を活かして地域の中小企業の経営サポート事業を展開。企画・運営を行っている新潟の子育て家庭を支援する会員組織「トキっ子くらぶ」は、今年で10年目を迎える。

人財開発室　星名 亜紀 さん

男性女性に限らず、子育ての期間は限られています。「限られた時間の中で精いっぱい子育てに携わってもらいたい」という思いは、運営している「トキっ子くらぶ」事業だけでなく社員に対しても同様。当社では、多くの社員が働きながら育児をしているので、「お互いさま」の思いで助け合う風土が根付いています。社員自ら意識的に環境改善に取り組むために委員会制度を導入。現在は個性豊かな10の委員会があり、例えば大家族実現委員会は社員の家族を招いての会社見学ツアーなどを開催しています。部署や部門の垣根を越えた活動は、相互理解を深める良いきっかけにもなっています。

支援制度の充実も重要ですが、自然にサポートしあう風土を培っていくことが何よりも働きやすさに繋がるのではないでしょうか。これからも、「お互いさま」の風土を守り、制度の利用促進に力を入れていきます。

こんな取組を推進しています！

取組1　テレワークの導入
在宅勤務で通勤時間を削減し、育児や家事などに有効活用

取組2　10の委員会、クラブ活動
事務所や部署を越えたコミュニケーションの場を設ける

取組3　「お互いさま」の風土を浸透
働きながら育児をする社員同士が助けあう職場に

イクメン社員
福間 俊宏 さん（41歳）

育休を取ってみて、ようやく大変さを実感。

妻の希望もあり、第3子が3カ月の時に妻と入れ違いで育休を4カ月取得。最初は新生児との生活を楽しんでいましたが、3週目あたりから「これがあと3カ月も…」と育児の大変さを感じるように。ですが、子どもたちとの絆も深まり、仕事への活力も得られ、良い経験でした。

イクメン応援宣言企業

＼ 紹介動画もUPしています！ ／
イクメン応援宣言 | 検索

株式会社 シアンス
株式会社 第一印刷所
株式会社 きものブレイン
社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
株式会社 サカタ製作所
株式会社 国井組
株式会社 田中組
社会福祉法人 桜井の里福祉会
富士通コミュニケーションサービス 株式会社
株式会社 大堀商会
株式会社 日本政策金融公庫
株式会社 ザ・ミンツ
グローカルマーケティング 株式会社
公益財団法人 にいがた産業創造機構
株式会社 弘新機工
株式会社 キタック
株式会社 インプレッシヴ
株式会社 野水鋼鐵店
株式会社 新潟日報社
社会福祉法人 更生慈仁会
株式会社 ウィザップ
株式会社 田中組
社会医療法人 新潟臨港保健会
新潟万代島総合企画 株式会社
シィールド 有限会社
株式会社 ジェイマックソフト
岩塚製菓 株式会社
星野電気 株式会社
遠藤工業 株式会社
株式会社 レオパレス21
社会福祉法人 吉田福祉会
社会福祉法人 見附福祉会
明和工業 株式会社
株式会社 NS・コンピュータサービス
株式会社 真友社

（2017年11月30日現在）